

平成31年3月7日

CSTI 有識者議員懇談会

基礎研究力強化に向けた検討に係る日本学術会議への依頼について

基礎研究力強化に向けた検討については、現在、日本学術会議に対し、

1. 人材の流動化と雇用の安定
2. 若手研究者支援の在り方

についての見解を求めているところ。

有識者議員懇談会としては、CSTI として引き続き基礎研究力強化について検討を進めるとともに、上記2項目に加え以下の項目について日本学術会議としての見解を求めることとする。

回答に当たっては、予算を要する施策については、現状の予算の範囲内でできる施策案と予算の制限をなくした場合の施策案（その場合は、施策の優先順位付け）の双方について見解を求めることとする。

- 基礎研究力を測る指標（定義）はどのようなものにするべきか
- 国際化・国際頭脳循環の在り方
- 国際共同研究の推進のための方策
- 学術誌への投稿及び購読に関する課題対応（例えば、海外の学術誌に対抗し、日本の学術誌の存在価値を高めるための方策 等）
- 技術職員、URA 等のキャリアパスの在り方
- 女性研究者支援の在り方